

授業コード	JP44110010	開講年度・学期	2021年度後期
科目授業名	社会保障法		
英語科目授業名	Law of Social Security		
科目ナンバー	JAAPP8907	必修・選択	選択必修
単位数	2単位	授業形態	講義
担当教員氏名 (代表含む)	川村 行論		
科目の主題	公的医療保険・公的年金・労働保険といった社会保険を中心として、社会保障法における法的問題点を検討する。		
授業の到達目標	授業で扱った社会保障法制度や代表的な裁判例を理解し、他者に対して説明できるようになることが目標である。		
授業内容・授業計画 ①	<p>講義形式で行う。各回の内容と教科書の該当部分は以下のとおりであるが、講義の状況により、取り扱う内容を変更する場合がある。</p> <p>第1回 社会保障と憲法 教科書第2章</p> <p>第2回 公的医療保険① 公的医療保険制度の概要 教科書第5章第3回 公的医療保険② 公的医療保険の保険者・被保険者</p> <p>教科書第5章第4回 公的医療保険③ 保険給付 教科書第5章第5回 公的医療保険④ 医療供給体制</p> <p>教科書第5章第6回 年金保険① 公的年金制度の概要 教科書第3章</p> <p>第7回 年金保険② 公的年金の保険者・被保険者 教科書第3章</p> <p>第8回 年金保険③ 保険給付 教科書第3章第9回 労働保険① 労働保険の概要 教科書第6章</p> <p>第10回 労働保険② 業務災害・通勤災害 教科書第6章第11回 労働保険③ 雇用保険</p> <p>教科書第6章第12回 介護保険① 介護保険制度の概要と法的問題 教科書第7章</p> <p>第13回 公的扶助① 生活保護制度の概要 教科書第8章</p> <p>第14回 公的扶助② 生活保護制度における法的問題 教科書第8章</p> <p>第15回 期末試験</p>		
事前・事後学習 の内容	<p>事前学習 授業計画の各回に示した教科書の該当部分を、各自が事前に学習する（約1時間半）。</p> <p>事後学習 授業の内容を、整理、確認する（約1時間）。</p>		
評価方法	期末試験の成績を75%、平常点（講義における質問や議論への参加状況）を30%として評価する。		
受講生へのコメント	特になし。		

教材	<p>教科書 加藤智章・菊池馨実・倉田聡・前田雅子『社会保障法（第7版）』（有斐閣・2019年）</p> <p>判例集 岩村正彦編『社会保障法判例百選（第5版）』（有斐閣・2016年）</p> <p>参考書 西村健一郎・水島郁子・稲森公嘉編『よくわかる社会保障法（第2版）』（有斐閣・2020年）</p> <p>法令集については特に指定しないが、e-Gov法令検索 (<a href="https://elaws.e-gov.go.jp/">https://elaws.e-gov.go.jp/</a>) を適宜利用するとよい。</p>
----	--